

令和4年度第1回 高浜市総合教育会議 議事録
開会日時 令和4年6月16日(木)午後2時00分
閉会日時 令和4年6月16日(木)午後2時51分
場 所 いきいき広場3階多目的ホール

■ 出席者

市長	吉岡 初浩
教育委員会 教育長	岡本 竜生
教育委員会 教育長職務代理者	磯貝 政博
教育委員会 委員	後藤 恵理
教育委員会 委員	加藤 洋子
教育委員会 委員	磯貝 毅

■ 会議構成員以外の出席者及び事務局

副市長	深谷 直弘
翼小学校校長	伊藤 宏
高浜中学校校長	三牧 秀和
学校経営グループリーダー	内藤 克己

■ 傍聴者 0名

1 市長挨拶

○吉岡市長

皆様、こんにちは。令和4年度第1回目の総合教育会議にご参加をいただきましてありがとうございます。国や県では新たな動きが始まってきています。我々も自分たちの強みを活かしながら、次の世代の子どもたちにどういったことを伝えていくのか、どういった取組をして彼らの良いところを伸ばしていけるのか、今後考えていかなければいけないと思っています。皆様にはきたんのないご意見をいただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

2 議題

(1)学校の経営方針について

○吉岡市長

(1)学校の経営方針についてを議題といたします。取組結果について、翼小学校から説明をお願いします。

○翼小学校校長

資料1により、学校の経営方針について説明

○吉岡市長

ありがとうございました。それでは、ご質問等ありましたらお願いします。

○岡本教育長

翼小学校の授業づくりで大事にしていることは何か教えてください。

○翼小学校校長

子どもたちが「分かった」「できた」と実感できる授業展開を目指しています。タブレットの積極的な活用にも努めています。そのためには教師力、学級経営力等が必要になってきますので、教師の育成にも力を入れて取り組んでいきます。

○磯貝政博委員

いろいろなトラブルが発生しているとの話があったが、学校だけではなく、スクールロイヤーなど専門機関に相談できる体制も必要ではないでしょうか。

○岡本教育長

スクールロイヤーに相談することもできますが、解決まで担っていただくことはできません。最終的には、子どもや保護者とつながりのある学校や教員が対応せざるを得ない状況です。

○翼小学校校長

教員の働き方改革が叫ばれている中、トラブルに伴う負担は極力削いでいく必要があると思っています。学校内で起こったことは学校側で責任を持って対応していきます。市内の公園や自宅で起こったトラブルは学校の管理外であるので、慎重な対応が必要です。

○吉岡市長

伊藤校長先生ありがとうございました。続きまして、高浜中学校から説明をお願いします。

○高浜中学校校長

資料2により、学校の経営方針について説明。

○吉岡市長

ありがとうございました。それでは、ご質問等ありましたらお願いします。

○岡本教育長

生徒数が1,000人を超え、西三管内で3番目の大規模学校となりました。生徒数が多いということは、抱える課題も多いということになっており、校長先生の負担も大きくなっていることと思います。

先日の学校訪問では、生徒の授業に向かう姿勢がしっかりできていて、高中が授業で勝負できる学校になっていると感じました。先生たちも活力があって、状態の良さを感じました。研究を深め、教師力を高めることが子どもたちへ還元されていくので、今行っている方向性を信じて、これからも進んでいただきたいと思います。

○吉岡市長

私も高中出身です。当時は中学校が1つで11クラスありました。当時もいろいろ問題はあったと思いますが、現在は問題が複雑化していると思います。年によって違うと思いますが、学校内の問題はありますか。

○高浜中学校校長

問題行動は、市長が在籍していた時よりも減っているのではないかと思います。気持ち

的に減退してしまう子は増えていると思います。学校にもレインボー教室があって、普通教室に行けない子はそこで勉強して、力を蓄えて普通教室への復帰を目指しています。市の方にもほっとスペースがあり、学校と連携を図りながら子どもたちのエネルギーが蓄えられるように努めています。

○吉岡市長

他に質問等はありませんか。

○学校経営グループリーダー

事務局から質問させていただきます。これまでの教育委員会で委員の皆さんから、今の3年生は入学当初からコロナ禍の影響をまともに受けてきた学年なので、修学旅行だけは何とか行かせてあげたいというご意見が出ていました。先週、高中の修学旅行が無事終了しましたが、生徒の様子等簡単にご報告いただけないでしょうか。

○高浜中学校校長

この学年は2年間宿泊行事がなくて残念な思いをしていたので、生徒たちは修学旅行を楽しみにしていました。普段、なかなか学校に来れない生徒も、修学旅行には参加していました。1日目はディズニーシー、2日目はクラス別で行動し、3日目は自然体験活動を行いました。3日間で発熱など体調不良になる生徒もいませんでした。学校外で、長い間、友だちと一緒に生活をするとはなかったわけですが、班の中で役割をもって行動したり、今まで知らなかったことを発見したりする機会となりました。

○吉岡市長

新型コロナの感染者が全国的に減ってきていますが、まだまだ感染の不安がある中で修学旅行が無事終わって、本当に良かったと思います。

これから夏場を控え、徐々にマスクを外すようにという国の働きかけもありますが、なかなかマスクを外す子どもは少ないように思います。成長期において、顔の表情を見ることは非常に重要なことだと思います。子どもはいろいろな感情を見ながら育つと思います。

○磯貝毅委員

感染予防においてマスクの果たした役割は非常に大きかったと思います。一方で市長の言う通り、マスクがあるために人の表情が分かりづらいというのも大きな問題だと思います。

(3)その他について

○吉岡市長

その他についてを議題といたします。何かありましたらお願いします。

(特になし)

○吉岡市長

以上ですべての議事を終了しましたので閉会とさせていただきます。本日はありがとうございました。